

# 青年部 年間ニュース

# ぶちアクティブ!

活動紙

**建設山口青年部**  
(山口県建設労働組合)  
〒753-0815 山口市維新公園2-1-10  
電話 083-925-2277



青年部長  
田中満男

## 青年部長 あいさつ

### 青年部の楽しさ・大事さ 若い仲間にも広め伝える

県青年部長を引受け4年目を迎えました。昨年は県青年部長に加え、中国地協の幹事に選出され県内の行事はもちろんです。中国地協・全国青協といういろいろな行事や

集会に参加させていただき、青年部活動を始めて1年でした。充実した1年でした。そんな僕も今年で青年部を卒業することになります。長い間青年部活動をしてきましたが、辛いことは一度もなく、本

当に楽しく活動し、同じような考えを持つたくさんの仲間や先輩がで、組合でしかできない、素晴らしい経験をさせてもらいました。この経験ができたのも岩国支部をはじめ青年部の仲間、組合員の

みなさま、事務局の方々が協力し支えてくれたおかげです。本当にありがとうございました。青年部は組合にとって最も重要な組織のひとつです。青年部の楽しさ、大事さを1人でも多くの若い建設職人に広めて仲間を増やしていくように、残りの青年部活動を全力で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## 様々な意見交換 実りある会議に

### 次世代対策 交流会 1/20



基本組合・青年部から20人が参加

【山口・村上康伸(大工37)】1月20日建設山口本部会館にて、基本組合10人、青年部10人、計20人の参加で次世代対策交流会が開催されました。議題は「次世代の青年部について」。「青年部を経て、支部の専門部になってから」などを議論しました。若い人を青年部

建設山口青年部では、若い組合員の皆さんに活動を理解して頂くため、広報紙を発行しています。今回は、平成30年1月12月までの一年間の行事を、まとめて掲載しています。これを読んでみるみなさん、一度参加してみませんか?多くの仲間が待っています。詳細はお入りの支部までお問い合わせください。

に誘うには「ソフトボール大会から誘う」や、支部によっては「BQをして若い人を誘う」などがあげられ、遊びの中から仲良くなるのが大切」という意見が多く出ました。各支部でも青年部を経て、専門部の部長になつていく人が多くいて、「青年部に協力的な方が多い」との意見もありました。

## ボウリングの交流 青年部の輪を広げる

### 県内 交流集会 1/21



みんなでわいわい・ボウリングを楽しんで

【防府・藤林賢悟(土木34)】1月21日、山口市「ボウリングの森」において12支部30人の参加のもと、ボウリングによる県内交流集会が開催されました。毎年恒例のインパクトドライバー争奪戦であります。今回はみんなにチャンスがある1位からブービーまで特定の順位による選出で、ジャンケンによる

決着という流れでした。私は恥ずかしながらブービーでの選出でしたが、最終的に1位の方にもどどん参加していただき、青年部の輪を広げていきたいと思います。

## 他県連・組合の 活動を参考に

### 全国青協 定期大会 2/18~19



全国から47県連・組合 146人が参加

も参考にすることができた。日頃聞く事のできない他県連・組合の方の活動や意見を聞くことができ、充実した2日間を過ごすことができました。この活動紙を見て興味を持った青年部の皆さん、一緒に青年部活動に参加しよう。

【防府・藤林賢悟(土木34)】2月18、19日に全建総連第57回全国青協定期大会が静岡県熱海市「ホテルニューアカオ」で47県連・組合146人の参加のもと開催され、建設山口からは私を含め3人が参加しました。

開会の挨拶の後、勝野書記長から中央情勢報告として秋から本格稼働予定の建設キャリアアップシステムについてのお話等があり、その後5つの分科会に分かれて話し合いを行いました。私は「文化・レクリエーション」の分科会に参加しました。700人が参加する運動会を開催している県連のお話等、とても参考になることが多かったです。日頃聞く事のできない他県連・組合の方の活動や意見を聞くことができ、充実した2日間を過ごすことができました。

- 平成三十年度  
青年部幹事会
- 青年部長 田中 満男 (岩国)
  - 副部長 折口 大介 (阿東)
  - 北乗 誠 (吉南)
  - 幹事 上田 司 (岩国)
  - 守生 和正 (小野田)
  - 西林 祐哉 (下松)
  - 生田 真規 (壺南)
  - 山名進太郎 (下関)
  - 江本 光希 (徳山)
  - 竹田 義男 (豊浦)
  - 磯野 茂典 (長門)
  - 牧戸 義勝 (萩)
  - 河内 信宏 (光)
  - 藤林 賢悟 (防府)
  - 町田 裕介 (美祿)
  - 村上 康伸 (山口)
  - 城前 知弘 (宇部)



谷岡全国青協総務の講演の様子

### 中国地協 交流集会 6/17~18

## 「青年部をPR」 活発な意見交換

〔下松・西林祐哉（鉄工32）〕6月17、18日、中国地協青年部交流集会在広島県広島市の「ひろしま国際ホテル」で開催され、5県連・組合から49人が参加し、建設山口からは8人が参加しました。

一日目は、分散会で3班に分かれて「青年部PRについて」話し合いを行いました。参加者からいろいろな意見が出て、活気ある分散会となりました。分散会報告があった後、谷岡全国青協総務から「青年部PRについて」講演が行われました。

二日目は、「建設労働者・職人の碑」を参拝し、全体会議後に閉会しました。最後に恒例のボウリング大会にて交流を深めました。

### 第49回 定期大会 4/22



16支部から36人が参加

〔萩・牧戸義勝（配管工46）〕4月22日建設山口本部会館にて、第49回青年部定期大会が開催されました。

16支部36名の参加のもと、平成29年度の活動報告ならびに会計報告が行われました。引き続き平成30年度の運動方針案、要求予

## 一致団結して邁進を

算案が提案され、質疑応答の後、満場一致で採択されました。

毎年参加させていただいて思うのは、この運動方針案に基づき新たな一年がスタートします。来年の定期大会でこの一年がどんな一年であったのか報告される時、胸を張って来た来年のこの大会に参加できるよう、一致団結して邁進して行きたいと思えます。

### 夏季研修会 7/28~29

## 水難救助の体験を通じ 命の大切さを学ぶ



救命胴衣を装着し、救助の実体験

〔豊浦・竹田義男（電工41）〕7月28、29日、青年部夏季研修会が13支部28人の参加のもと「渚の交番」「川棚グランドホテル」で開催されました。

今年の夏季研修は猛暑ということもあり、増加するであろう水辺での事故の対処をテーマに、NPO法人コバルトブルー下関ライフセービングクラブ代表理事の新名氏にご協力していただき、AEDを使った心配蘇生法、ライフセーバーによる

### 全国青協 交流集会 7/8~9

## 交流企画・3分間スピーチ 他県青年部と交流深め

〔小野田・守生和正（大工38）〕7月8、9日、全建総連第25回国青協交流集会在宮城県仙台市「TKPガーデンシティ仙台」において、43県連・組合から218人の参加のもと開催され、建設山口からは田中青年部長をはじめ総勢6人で参加しました。

一日目は、森組織部長による中央情勢報告のあと、3県青年部からの経験報告を受けました。続いて、交流企画の3分間スピーチでは皆の色々なアイデアが聞け、他青年部との

水難救助の実演、資機材を用いた実体験を行いました。

参加者にはいざという時に命を救うきっかけになってくれればと思います。

2日目は前田晋太郎下関市長に講演をしていただき、下関市の建設業界の現状とこれらを、限られた時間では、ユーモアを交えながら分かり易く説明していただきました。

限られた施設設備の中、たくさんの方に協力いただき、無事終えることができました。

建設山口を担う青年部の参加者が、青年部の夏季研修は楽しいと感じ、さらに参加者が増え、青年部自体が増加していくことを願います。

## 選手全員が全力尽くす 次回は上位入賞を目標に

### 全国青年 技能競技大会 9/15~17



全国から63人が参加(茨城県ひたちなか市)

〔光・河内信宏（大工33）〕9月15、17日、茨城県ひたちなか市にあるひたちなか市総合運動公園総合体育館で、第34回全建総連全国青年技能競技大会が30県連・組合63人の参加のもと開催されました。

建設山口からは3人が出場し、僕は2年連続の出場で、最年長者として初めての全国大会だったので身の引き締まる思いで本番に臨みました。

競技開始前の緊張感が

はやはりすごくて、空気のまれないようにするのには必死で、原寸の書き始めはいつも手が震えます。徐々にペースを取り戻し、完成こそさせましたが、

出来た作品はとりあえず組み上げた程度の出来で悔いの残るものでした。

今年7月の豪雨災害の仮設住宅建設に参加していて、十分に練習できなかった選手もいる中での今回の大会でしたが、入賞者は出なかつたものの、建設山口の全員が時間内に組み上げることができたことは良かったと思います。

金賞は2年連続、東京都連の選手が受賞し、全国の選手との差を実感させられました。

自分自身、残された時間が少ないので、次に挑戦するときは上位入賞を明確な目標として挑もうと思います。そして少しずつ若い選手も出てきているので、県大会がもっと盛り上がることを期待しています。



さまざまなアイデアが出た交流企画

交流ができました。

二日目は、震災の動向を見た後、日鐵住金「東日本大震災 経験と感じたことからの防衛センターの平山憲司さんによる特別講演」の大切さ、地域も含めた防災訓練の必要性を感じられたということでした。企業は従業員の命を守ることが第一で従業員一人ひとりも意識しなければならぬ、ということがよくわかりました。

こうして他県連・組合の方々と実のある話をする事ができました。これからも組合員同士、ふれあいを大切にしていきたいと思えます。

「災」を聞ききました。震災を経験され、マニュアルの大切さ、地域も含めた防災訓練の必要性を感じられたということでした。企業は従業員の命を守ることが第一で従業員一人ひとりも意識しなければならぬ、ということがよくわかりました。

# 各支部 ミニ情報

## 絆スタジアム 岩国市



正式名称「愛宕スポーツコンプレックス野球場」

〔岩国・田中満男大工45〕「絆スタジアム」正式名称は「愛宕(あたご)スポーツコンプレックス野球場」。

2017年11月4日に在日米軍と日本開場1周年を祝うイベントが開催され、シアトルマリナーズやアリゾナダイヤモンドバックス等で活躍した左腕投手、ランディ・ジョンソンが訪れました。岩国市には是非一度立ち寄ってみてください。

2018年2月に、広島東洋カープ二軍が春季キャンプとして使用し、4月には初のプロ公式戦として、ウェスタンリーグ広島東洋カープvs阪神タイガースの試合も行われました。すぐそばに併設されているソフトボール用グラウンドが2面あり、2018年7月にアメリカ代表女子ソフトボールチームが世界選手権大会の事前合宿を行った事もニュースとなりました。

2018年2月に、広島東洋カープ二軍が春季キャンプとして使用し、4月には初のプロ公式戦として、ウェスタンリーグ広島東洋カープvs阪神タイガースの試合も行われました。すぐそばに併設されているソフトボール用グラウンドが2面あり、2018年7月にアメリカ代表女子ソフトボールチームが世界選手権大会の事前合宿を行った事もニュースとなりました。

## ファミリー交流集会 10/7



貸切会場でBBQを楽しむ

〔吉南・北乗誠(木工33)〕今年の青年部ファミリー交流集会是吉南支部引き受けのもとの、10月7日に山口ゆ

め花博の会場で開催しました。大人41人、子供44人の計85人の参加となり、嬉しいことに近年では一番多い参加人数となりました。

交流集会当日は三連休の中、さらにブルーインパルスの展示飛行も予定されていた大混雑。みんなが予定通り集まれるのか心配でしたが、渋滞を見越して早めに行動してくれたおかげか多くの人が来場することができました。昼食はバーベキューを予定していて、田中青年部長と吉南支部山田支部長(本部組織部長)のあいさつのあと、会場貸し切りでバーベキューを楽しみました。食後は子供たち

にお菓子の詰め合わせを、奥さんには日用品をプレゼントしました。ちょうど食事を終え解散した頃、ブルーインパルスの展示飛行が始まり、花博全体がこの日一番の盛り上がりを見せました。

吉南支部が引き受けとなり、準備をしていた時は不安でいっぱいでしたが、たくさんの方の協力のおかげで無事に楽しく行うことができました。

# ゆめ花博でBBQ ブルーインパルスを添えて

## 地協幹部で清掃活動 「青年部をPR」

## 中国地協 幹部会議 12/1~2

〔宇部・城前知弘(大工40)〕12月1~2日、建設山口本部会館にお

いて14人参加のもと、第9回中国地協青年部幹部会議を開催しました。建設山口からは全

国青協幹部でもある田中青年部長をはじめ4人で参加しました。1日目は参加者自己紹介の後、各県連・組合の青年部活動報告を行い、その後、全建総連全国青協総務の谷岡直樹氏を迎えて中央情勢報告と青年部の活性化に向けた学習会がありました。

2日目は、維新公園近辺の国道・県道沿いの清掃活動を2班に分かれて行いました。一見きれいに見える路も清掃を目的に歩い

てみると、多くのゴミが見つかる事ができました。約1時間の清掃活動で燃えるゴミ、ペットボトルや空き缶など、約8袋分のゴミを集めました。

このような活動は初めてでしたが、参加者からは「いい活動ができた」との感想をいただきました。



参加者は「いい活動ができた」

## 各分散会で 活発な意見交換

## 全国青協 幹部会議 11/18~19



災害とボランティアについての学習会

〔阿東・折口大介(表具41)〕11月18~19日に第22回全国青協幹部会議が静岡県熱海の「ホテルニューアカオ」において35県連・組合99人の参加で開催されました。

1日目は、古屋全国青協議長のあいさつ、森組織部長の中央情勢報告のあと、全体学習として「災害報告とボランティア報告」を株式会社ニューアカオ力石学取締役と、建労岡

山、広島建労、愛媛建労青年部から報告を受け、京都建労・日笠青年部長からボランティア活動報告を受けました。その後ACTIVATION「組合の活性化」金UPのために「自分ができること」「社会保障の大切さ」「社会保険の大切さ」将来のこと考えてますか?」の3分科会に別れ議論しました。

2日目は、1日目に続き分科会をし、各表題ごとに全体での報告をして閉会しました。今回も濃い話が他県連・組合の人たちとで、今後の組合活動に活かしていきたいです。

# たくさんの方の仲間待っています

一度ご参加ください

詳細については各支部へご連絡を

平成31年度の青年部の主な行事は下記の表のとおりです。私たちが取り組む環境は日々、変化していきますが、組合活動に参加することで新しい情報も入手することができます。

また、何より多くの仲間との出会いがあり、この仲間は組合活動だけでなく、仕事を含め、プライベートの面でも大切な仲間になることは間違いありません。「仲間」は大きな財産です。興味を持たれた方がおられましたら、お入りの支部までお問い合わせください。たくさんの方の仲間がまっています。

### 平成31年度の主な行事予定 (2019.4月~2020.3月)

◆詳細はお入りの支部までお問い合わせを◆

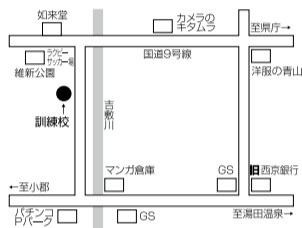
|     | 県内関係            | 県外関係                 |
|-----|-----------------|----------------------|
| 4月  | 青年部定期大会         |                      |
| 5月  | 第1回幹事会          |                      |
| 6月  |                 |                      |
| 7月  | 現寸図事前講習会        | 全国青協交流集会、中国地協青年部交流集会 |
| 8月  | 第1回青年部会、技能競技大会  |                      |
| 9月  | 第2回幹事会          | 全国青年技能競技大会           |
| 10月 | ファミリー交流集会       |                      |
| 11月 |                 | 全国青協幹部会議             |
| 12月 |                 | 中国地協青年部幹部会議          |
| 1月  | 次世代対策交流会、県内交流集会 |                      |
| 2月  |                 | 全国青協定期大会             |
| 3月  | 第2回部会、第3回幹事会    |                      |



# 楽しく技能習得

## 平成31年度 訓練生募集中

- ◆募集対象 建築（大工）を職業として働いている方で、技能修得に意欲のある方。将来、技能士、2級・木造建築士の資格を希望する方。男女は問いません。原則として、雇用保険被保険者または、本人が「一人親方等の特別加入」の労災保険加入者。その他の方は、御相談ください。
- ◆訓練期間 2カ年
- ◆教室 山口本校（建設山口本部会館内）
- ◆訓練日程 月4～5回（平成31年度入校生は、毎週木曜日）
- ◆訓練時間 8：30～17：00
- ◆訓練課程 普通訓練課程
- ◆訓練科目 建築概論、建築生産概論、建築計画、建築構造、建築設備、工作法、規矩術、施工法、安全衛生、測量、機械電気、法規、仕様積算、建築製図、材料、基本実技
- ◆訓練講師 職業訓練指導員及び1級建築士
- ◆教科書 厚生労働省認定のもの
- ◆特典 (1)2カ年の訓練を修了し、技能照査に合格した者は2級技能検定（建築大工）の学科試験が免除。  
(2)2級及び木造建築士受験の実務経験短縮（高卒の場合）  
(3)授業料、教科書、教材無料  
(4)交通費の一部と昼食支給（組合員が対象）
- ◆訓練科 木造建築科



◆入校を希望されます方は、「山口建設高等職業訓練校入校申込書」に必要事項を記入の上、毎年3月中旬までに所属支部を通じて提出してください。概ね、毎年4月下旬より訓練開始になります。

◆当訓練は厚生労働省の定めた一定の基準に沿って合理的かつ効果的に訓練を行っており、昭和50年4月1日に山口県知事より認定を受けています。

お問い合わせは本部・支部まで

### 毎年8月頃・ぜひ挑戦を



大工の原点。必ず得るものが…（全建総連第34回青年技能競技大会）

毎年、建設山口では、技能競技大会を開催しています。

### “うでだめし” 詳細は各支部へ

この競技大会は、全建総連が主催する全国青年技能競技大会の予選を兼ねて、毎年実施しているもので、競技課題は規矩術を駆使して作製する「四方転び踏み台（課題詳細図参照）」です。現寸図の作成からはじまり、木削り・墨付け・加工・組み立ての工程で、競技

時間は6時間です。技能の継承と後継者育成を図ることを目的に開催しており、建設山口は第1回から連続して全国大会に出場し、過去に何度も入賞するなど、輝かしい実績も残っています。

近年の建築現場では、プレカットが主流となるなど、現場で刻みや墨付けをする機会が激減してしまっています。しかし、最近はお出場の機会が減り、寂しい大会が続いています。大工の原点とも言える、この

合は、全建総連傘下53県連・組合のうち、建設埼玉、東京都連、島根連、建設山口の4県連・組合しかありません。今年こそ、多くの皆さんのチャレンジをお待ちしています。活気あふれる大会になるよう、大工魂の結集を！詳細は、お入りの各支部へお問い合わせください。

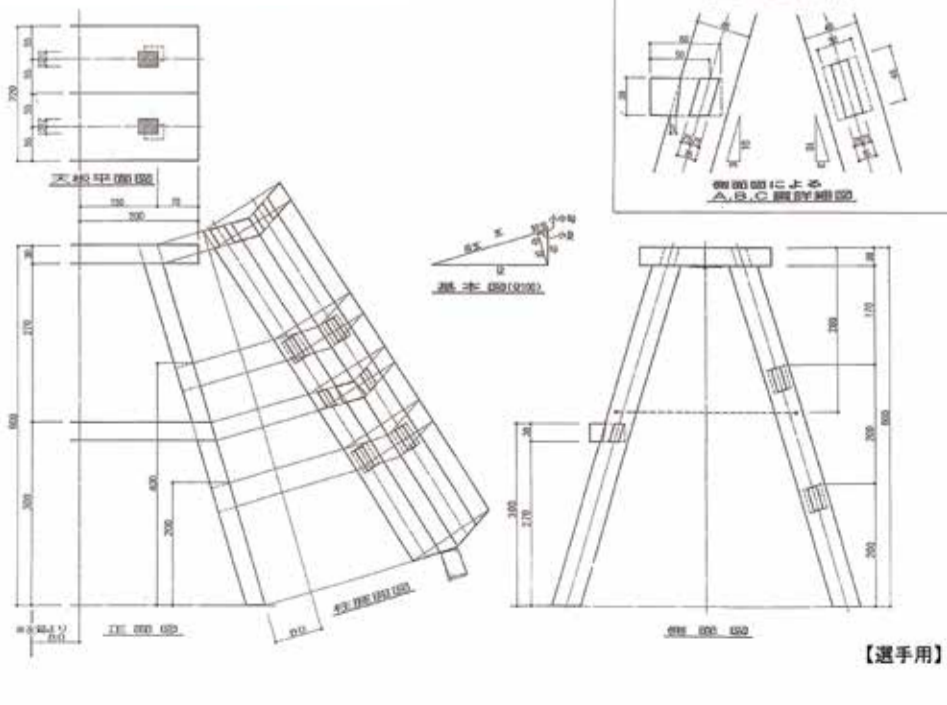
### 課題は「四方転び踏み台」です

大工魂の結集を

# 技能競技大会に

# 参加してみませんか？

全建総連第34回全国青年技能競技大会 課題詳細図



の競技課題。規矩術の極意は水平と垂直・勾配です。出場すれば、必ず得るものがあり、今後の仕事に必ず役立つこと間違いなしです。全国大会に出場できるのは、満36歳以下の方に限定されています。建設山口技能競技大会には、年齢制限はありません。今年こそ、多くの皆さんのチャレンジをお待ちしています。活気あふれる大会になるよう、大工魂の結集を！詳細は、お入りの各支部へお問い合わせください。